



### ①市民が主役のまちづくりの推進

- 協働の仕組みづくり
  - (拡) まちづくり基本条例の策定 142万2千円  
市民会議などによる市民協働の仕組みやルールづくり
- 協働の実践
  - (継) 協働のまちづくりの推進 600万円  
市民が提案し、実践する活動の推進を目的として、市内で社会貢献的な活動をしているグループ・団体が行う事業を支援
  - (継) 地域リーダーの育成 56万8千円  
地域づくり協議会、公民館などと連携し、地域リーダー育成に取り組む
- 地域づくり協議会への支援
  - (拡) 地域づくり協議会の活性化支援 210万円  
地域づくり協議会を主体とした地域の活性化
  - (拡) 地域づくり専門員の配置 673万8千円  
地域づくり専門員の配置による集落・地域対策
- 公民館を拠点とした地域づくりの支援
  - (新) 地域支え合い体制づくりの推進 1,063万3千円  
公民館を拠点とした地域活動のモデル事業(3館)



市民自らが参画するまちづくり基本条例づくり



公開審査で助成団体が決められる協働のまちづくり推進事業

### ②未来を担う人材の育成

- (新) ふるさと人物伝の発行 166万7千円  
市出身の偉人の功績を子どもたちに伝える冊子の作成、  
対象：小学4, 5, 6年生
- (新) 伝統文化芸能の継承 76万円  
小学生を対象にした伝統文化の発表によるふるさと教育
- (拡) 赤ちゃん登校日(ふれあい交流)の実施 36万2千円  
赤ちゃんと向き合い小さな命の大切さを学ぶ<中学校にも拡大>
- (新) 家族あいさつ ～絆～ 29万4千円  
家庭でのあいさつから、家族の絆を深める日めくりカレンダーの作成



中学校にも拡大される「赤ちゃん登校日」

### ③保育・教育環境の整備

- (新) 保育所の耐震化 2億3,420万円  
改築(七尾みなと保育園、小丸山保育園)、耐震診断(東みなと保育園、光の子保育園、浜岡保育園)など
- (新) 山王小学校の建設 9億1,090万円  
旧耐震基準の学校施設の耐震化、校舎・体育館の改築
- (新) 香島・能登島統合中学校の整備 7億3,874万5千円  
平成24年4月の統合に向けた校舎などの改修、第2体育館およびテニスコートの整備
- (新) 中学校武道必修化対策の推進 731万8千円  
平成24年度からの中学校武道必修化に備えた量などの整備
- (新) 小丸山小学校の建設 2,804万5千円  
平成24年度からの建設に向けた地質調査、用地測量、基本設計



改築される山王小学校の完成予想図

# 3

## 安全安心で 住みよい七尾づくり



### ① 誰もがいきいきと暮らすまちづくり

#### ■ 子育て支援の拡充

- (拡) 子ども医療費助成の拡大 100万円  
入院助成(自己負担なし)を中学校卒業(15歳)までに拡大
- (拡) ひとり親家庭などの医療費助成 320万4千円  
ひとり親家庭などの中学校卒業(15歳)までの児童を対象とした自己負担(月額1,000円)の廃止
- (新) 感染症予防対策の推進 1億1,200万6千円  
子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用の負担軽減

#### ■ 社会参加の促進

- (拡) 障害者の社会参加の促進 215万2千円  
手話通訳士(者)の配置による障害者の社会参加促進
- (新) 能登島路線バス運賃の助成 280万2千円  
高齢者などを対象に、能登島地区外への移動手段として路線バスを利用する際の運賃助成



福祉課(ミナ・クル)に手話通訳士(者)を配置



感染症予防のためのワクチン接種

### ② 安全で快適なまちづくり

- (新) 都市公園のリニューアル 3,200万円  
都市公園遊具の点検に基づいた老朽化施設の更新
- (新) うるおいある都市空間の整備 26万3千円  
市街地の街路、公園・緑地の樹木の樹勢回復
- (新) 安全・安心な道路づくりの推進 1,330万円  
国道などの幹線道路からのアクセス道路4カ所の整備
- (継) 防災倉庫の整備 1,000万円  
地域防災力向上のための防災拠点整備(5カ所)
- (継) まちなか居住再生の支援 1,372万円  
道路が狭く、緊急車両の親友が困難な「まちなか」において、道路用地の提供を条件として、共同住宅建設および住宅の立替に対する助成
- (拡) 農林水産事業 地元分担金の見直し  
県営ほ場整備事業における地元分担金の軽減 10%→5%など



都市公園の老朽化した遊具を更新



共同住宅建設および住宅の立替制度を活用し景観に配慮した共同住宅(イメージ)

### ③ 省エネ・エコロジーの推進

- (新) 能登島電気自動車構想の推進 764万9千円  
能登島地内を電気自動車の製作拠点とするための可能性調査、参入企業の募集など
- (新) 本庁舎省エネ診断の実施 18万3千円  
本庁舎の電気使用量を調査し、削減可能性について診断
- (新) 自然と共生の未来づくり 35万1千円  
子どもたちによる環境づくり勉強会、里山調査隊
- (新) 生ゴミ戸別処理の推進 541万円  
家庭用生ゴミ処理機器のモニター制度導入と助成
- (継) 太陽光発電システムの設置助成 600万円  
太陽光発電1kwあたり5万円の助成 4kw上限



家庭用生ゴミ処理機器に対する助成でエコを推進(イメージ)